

あなたは

男性  
女性

ですか？

その質問に答えられず、人知れず悩んでいる人がいます。

これまでに行われたアンケート等によると、人口の約3〜8%が、体の性別と心の性別が一致しない人や、好きになる対象が異性とは限らない人などのいわゆる性的マイノリティであるといわれています。

しかし、当たり前のように「性別は男と女だけである」という風潮の社会のなかで、当事者たちは、差別や偏見から身を守るために、自分の性のあり方を隠し、人知れず悩み苦しんでいることも多くあります。

気がついていないだけで、あなたの周りにもそうした方がいるかもしれません。

多様な性が存在することを認められる社会となり、自分の性について思い悩む方がひとりでも少なくなるように、多様な性のあり方について考えてみませんか。



※性的マイノリティの表現として、LGBTのほか、LGBTs、LGBTQなどがありますが、今回の広報では、LGBTに限らず多様なセクシュアリティのあり方を示す総称として「LGBT」と表記しています。